

編集後記

ここに、川崎医療福祉学会誌 20 巻 1 号をお届けします。総説（論説含む）2 編、原著 12 編、短報 6 編、資料 2 編の合計 22 編の力作であります。改めて、多くの研究成果を本誌に投稿頂き、会員各位のご努力に感謝申し上げます。川崎医療福祉学会誌 編集委員会では、適切に査読者を選定し、それぞれご専門の先生方に査読をお願いしております。短い査読期間という制限にもかかわらず、本誌の質の向上にご尽力賜っております査読者の先生方に深く感謝いたします。さらに、掲載可となりました論文は、英文タイトルとアブストラクトを English native speaker の先生方にチェックしていただいております。こちらの先生方にも深く感謝するしだいです。編集作業全般は、川崎医療福祉大学教員秘書室のみなさん、さらには印刷業社の細部にわたる配慮により行って頂き、年間 2 冊、および川崎医療福祉学会ホームページにオープンアクセス可能な PDF ファイルとして掲載できている状況です。

私が関係する昨今の自然科学系雑誌の現状は、電子化が加速し、雑誌そのものを手にする機会がめっきり少なくなりました。インターネット上で研究論文が 1 編ごとに売り買いされたり、open access journal として、紙媒体を全く有さない雑誌 (?) も次々と誕生してきています。すでにデジタルオブジェクト識別子 (digital object identifier : DOI) は一般化し、雑誌に掲載される 1 年くらい前から、ページ番号はまだないものでも電子書籍 (electronic publication: ePub) としての閲覧が可能、というのが当たり前の時代です。せっかちな研究者は、それでも間に合わないとはかりに、医学文献データベース (PubMed) にアブストラクトがのったその日に、e メールで corresponding author 宛てに校正段階でもいいので論文を送ってくれとせがむ場合ですらあります。

こうした高速化・効率化は時代が求める現実であり、本誌もまた同時代を生きぬく研究雑誌である以上、雑誌の電子化と掲載までの迅速化の波をある程度受け止めていかなければなりません。会員の皆さんのお知恵と、ご理解・ご協力をお願いするしだいでもあります。

編集委員 矢野博己

川崎医療福祉学会誌

平成 22 年 7 月 25 日発行

発行者 岡田喜篤

発行所 川崎医療福祉学会
〒701-0193 倉敷市松島 288

印刷者 山川昌夫

印刷所 研精堂印刷株式会社
〒700-0034 岡山市北区高柳東町 10-30

連絡先 川崎医療福祉大学 中央教員秘書室
〒701-0193 倉敷市松島 288

TEL 086-462-1111 内線 54095

086-464-1010 (直通)

FAX 086-463-3508